

ちいきのトピックス



コープタウン買い物支援終了

毎週水曜日にコープタウンにて行われている、買い物お助け隊による買い物支援ですが、12/27をもって活動が終了となりました。

活動当初と比べて支援を必要としていた方々が施設入所されたり、近隣に商業施設が新設された事も関係して徐々に客足が減ってしまった為です。

今までお助け隊のおかげで本当に助かりました。
ありがとうございました。



楽田コミュニティの買い物支援盛況

二ノ宮団地の町会長さんから楽田コミュニティの会長さんに「青バト買物支援」の依頼があり、新規スタートしました。

毎週水曜日を予定していますが、利用しない日は「本日は休みます。」の看板を玄関の見えやすい所に出ておきます。

参加者の方から「将来買物に行けなくなる不安はどの人もあると思います。町内のためにいろいろ考えて下さるのが、ありがたいですね」とお話を伺いました。



今井 もみ殻燻炭作りの現場から

もみ殻燻炭とは、保水性・通気性・排水性の改善や土壌の微生物の増殖が期待出来るという優れもの。

田んぼから生まれたものを田んぼに戻すという循環型農業に貢献し、一石二鳥ならぬ一石四鳥くらいの効果があります。

購入は予約制で、口コミで地元だけではなく、市外からも買いに来る方が多いという人気ぶりです。

みるくる犬山

発行事務局

発行者： 犬山市生活支援コーディネーター（犬山市委託事業）
住 所： 犬山市字若宮68番地4
電 話： 090-6585-6088
メー ル： kawamura03@road.ocn.ne.jp



ホームページもご覧ください

犬山市生活支援コーディネーターだより



手と手とてとてと



- 犬山市2層協議体交流会
- 犬山市内つどいの場
- 古今東西協議体
- ちいきのトピックス



令和5年10月21日、楽田ふれあいセンターにて犬山市2層協議体交流会を開催しました。

市内の5つの協議体メンバーが集まり、活動報告や情報共有を行いました。

全体会の後で、グループに分かれて話し合う事で、悩みの共有や、アイデア、新しい気づきを見出すことができました！

こんなに協議体の仲間がいることが心強いですね。

犬山市生活支援体制整備事業では、高齢になり、ひとり暮らしになってしまっても、認知症や介護が必要になっても『住み慣れた自宅・地域で』暮らし続けられる地域づくり（地域包括ケアシステム）を進めています！



vol.8
2023冬号

ささえあい つながりあい わらいあい

犬山市内 つどいの場



寿体操



さくらの会



専正寺サロン

犬山南地区学習等供用施設で専正寺サロンが開催されています。クロリティや、楽器演奏のイベントをしたり、笑いヨガで体を動かしたり、笑みが溢れる楽しい時間となっています。



城東地区のさくらの会へお邪魔しました。

今日のメインイベントはマジックショー。このマジックショーは普通のマジックではありません、何とここではマジックを見た後にそのマジックの説明をしてくれて、やり方までを教えてくれるというちょっと変わった楽しいマジックショー。練習通りに自宅で出来たかは秘密です。



老人会＆子供会

楽田のなんてんの会のクリスマス会は7~8人の世話人さんが、サンタさんの帽子をかぶって盛り上げていました。リズム体操で体を動かし、風船送りゲームで大笑いして、脳トレクイズで頭を使い、いろいろな工夫や、事前打ち合わせがあるので、次々とうまく展開ができます。参加する人はもちろん、世話人さんたちも楽しいイベントでした。



なんてんの会

古今東西 きょうぎたい

犬山北



橋爪中公民館にて全員集合（協議体）を行いました。

以前から話題として上がったベンチは橋中公民館に置かれる事になり、小学生や地域の方にも愛用されています。犬山市役所前のガーデンクラブの話しありも提案できるような話が出来たらいいと、皆さん真剣に考えて下さいました。

犬山南



城 東



協議体のメンバーで西楽田地区で活動されているささえ愛の会へお邪魔しました。分かりやすい資料をもとにこれまでの流れ、今後のビジョンを教えて頂きました。

「この町に住んで良かった」と思える町づくりをしたいという皆様の思いが伝わってきました。今後のお助け隊の立ち上げに活かしていきたいと思います。

羽黒・池野



今回は場所を変えて、池野の「空き家」で行いました。なんと！

総勢16名 全員参加で賑やかな協議体でした。

「実家に帰ってきたみたいだね～」と第一声があがりました。和やかな雰囲気の中で2層協議体交流会について話し合いました。市長の挨拶でこれからは共助が大きな役割になってくるというお話を受けまさに協議体から「共助」の仕組みが進展しているを感じています。

楽 田



協議体のメンバーで名古屋経済大学の地域連携センターに伺いました。これまでの地域と学生さんのボランティア交流の実績について、どんな様子だったのか地域連携センターに報告しました。

つどいの場や自治会の活動に学生さんが参加することで、高齢者もトキメキ効果が抜群です。

『新鮮な地域情報が集まり、
あたらしいアイデアが生まれる』
“協議体”

地元の話題や、地域の困りごと解決のためのアイデア出しなど、気軽に話し合える雰囲気です！協議体に参加してみませんか？